

## 情報共有システム（工事監理官ASPサービス）

## 2012年7月バージョンアップ予定内容

項目	変更内容
IE9対応	Internet Explorer 9 でシステムが利用できるようになります。
パスワードの再発行機能の追加	ログインする際にパスワードを忘れてしまった場合、利用者が自分でパスワードを変更できるようになります。 変更したパスワードは、登録済みのメールアドレスに送信されます。
担当設定変更時の提出済み書類の扱いの変更	異動に伴い担当設定を変更する際、異動日以降に旧担当が提出・決裁している書類があっても担当設定の変更できるようになります（従来は、そのような書類を決裁取消・削除しないと担当設定の変更ができませんでした）。 <b>ただし、押印欄に旧担当の印が押された書類が残ってしまうことがあるため、必要に応じて後で決裁取消・削除してください。</b>
書類の提出・決裁機能の改良	書類の入力中、一度他の画面に遷移した後に入力画面に戻っても入力内容が保持されるようになります。
	書類の作成者に限り、提出後の修正時または再提出時に添付したファイルの削除が行えるようになります（従来は、上書きは可能ですが削除はできませんでした）。
	書類が発注者にまわっている状態において、発注者内での引き上げ決裁が行えるようになります。
	段階確認書Z型において、2巡目・3巡目発議者が異動等で不在となってしまった場合、自動的に次の承認者を発議者に設定するようになります（2順目で発議不能になる事象が起きなくなります）。
	その他、操作方法の見直しを行います。
共有書類・検査支援機能の改良	ASP上で決裁した書類は、決裁完了時に自動的に共有文書のフォルダへ振り分けられるようになります。 また、決裁書類は標準で検査対象にチェックが入るようになります。 <b>注）バージョンアップ前に決裁完了された書類は自動仕分けの対象にならず、未分類フォルダに残ったままになります。また検査対象のチェックも入りませんので、お手数ですが手動で対応願います。</b>
	決裁書類の鏡のファイル名が「タイトル（副題）.PDF」に変わります。 ただし、バージョンアップ前に作成された鏡は従来通り「システムが自動でつけた番号.PDF」のままになります。
	アクセス権付きの共有文書フォルダが利用できるようになります。フォルダを作成した人が、そのフォルダを利用できる人を選択できます。 <b>ただし、検査支援用の共有文書フォルダとの間ではフォルダ・ファイルの移動やコピーができませんのでご注意ください。</b>
	スケジュール機能の改良
連絡機能の改良	TO、CC、BCCの選択、転送機能、重要フラグ、発信相手の既読確認などの機能を追加します。